



# 広報 こしら

11月  
(No.140)

■ 発行 / 越路町役場 (新潟県三島郡越路町) TEL 越路 (02589) 2-3111 ■ 印刷 / 大川印刷株式会社



写真は元気に遊ぶ浦保育所こどもたち

天高く馬肥ゆる秋  
十一月の秋の陽ざしは、直射日光を身体に受けても  
気持ちいい。この季節は、身心ともに伸々と、運動  
や読書それに趣味を生かした文化展などいろいろ催  
しの多いときです。  
日頃、心にかけていてもなかなかできなかつた事を  
この機会に家族そろつてやってみたいものです。

▼昭和五十年度決算  
▼11月はガス安全月間です  
▼県農業祭表彰  
▼越路地区ガス・水道工事が完了  
▼国保と交通事故  
▼交通事故死ゼロ三六五日達成  
▼秋季火災予防運動

町の人口	
住民基本台帳人口 (9月末日現在)	
世帯数	3,124世帯 + 4
人口	13,858人 + 21
内訳	
男	6,737人 + 6
女	7,121人 + 15

## お し 5 せ

### 11月 広報カレンダー

1 月	防火デー 町美術展 1日~4日 (8.30~4.30福祉センター)	17 仏 水滅	三種混合接種 (2.00~3.00役場)
2 火	心配ごと相談 (1.00~4.00福祉センター) 菊花展 2日~7日 (8.30~5.00福祉センター)	18 大 木安	
3 水	文化の日 民謡発表会 (1.00~3.00福祉センター) 町駅伝大会 (町内)	19 金	
4 木		20 土	
5 金		21 日	
6 土		22 仏 月滅	行政相談 (9.00~2.00役場)
7 日		23 大 火安	勤労感謝の日
8 月	レントゲン (10.00~11.30 浦区事務所) (1.30~3.00 西野区事務所)	24 水	心配ごと相談 (1.00~4.00福祉センター)
9 火	心配ごと相談 (1.00~4.00福祉センター) レントゲン (10.00~11.30 板塚公民館) (1.30~3.00 岩田公民館)	25 木	
10 水	レントゲン (10.00~11.20 塚山中学校) (1.30~3.00 役場)	26 金	
11 木		27 土	
12 金	三種混合接種 (2.00~3.00岩小)	28 日	
13 土		29 大 月安	妊娠婦検診 (2.00~3.30役場)
14 日	町民団体大会 (9.00~4.00福祉センター)	30 火	心配ごと相談 (1.00~4.00福祉センター)
15 月			
16 火	心配ごと相談 (1.00~4.00福祉センター) 三種混合接種 (2.00~3.00塚 小)		

今月の納税  
固定資産税 3期  
国 保 5期  
11月25日

これからは秋の行楽シーズンで  
多くの車が移動します。そのため  
ちょっとした自動車の整備不良が  
思わぬ事故につながりかねません  
日頃から自分の車の悪いところ、  
悪くなりかけているところを早く  
発見するよう努め、点検整備をする  
よう心がけて下さい。

自動車の点検  
整備を励行  
しましよう

児童手当金 (六月~九月分)  
支払いが十月十二日に行われまし  
た。受給資格者の希望された金融  
機関へ振り込みいたしましたので  
確認しておいて下さい。

児童  
支 払 い  
金 の

投資的経費

歳出の内訳	
普通建設事業費	31.6%
災害復旧事業	2.4%
失業対策事業	30.0%
人件費	10.0%
物件費	9.9%
補助費等	5.9%
扶助費	1.2%
維持修繕費	9.0%
積立金、公債費	
その他	

歳出の決算は、十一億八千九百四十九万七千円となり、予算に対する執行率は、九十一パーセントに至りました。総合福祉センター建設費を明許繰越として繰越したのでほぼ計画通りの予算執行となり、予備費三千二百八十六万円を含む三千六百三十六万四千円が不

用額となりました。

歳出決算額は、前年度に比べ、一億一千二百三十万七千円(十・四パーセント)の増であります。

決算額を目的別性質別に分類す

るとグラフの通りです。

以上昭和五十年度一般会計の決

算状況をお知らせしましたが、オ

イルショックが始まつた経済混亂

で景気回復も期待できず、低成

本を増している中であります。

予定した事業を計画通り執行でき

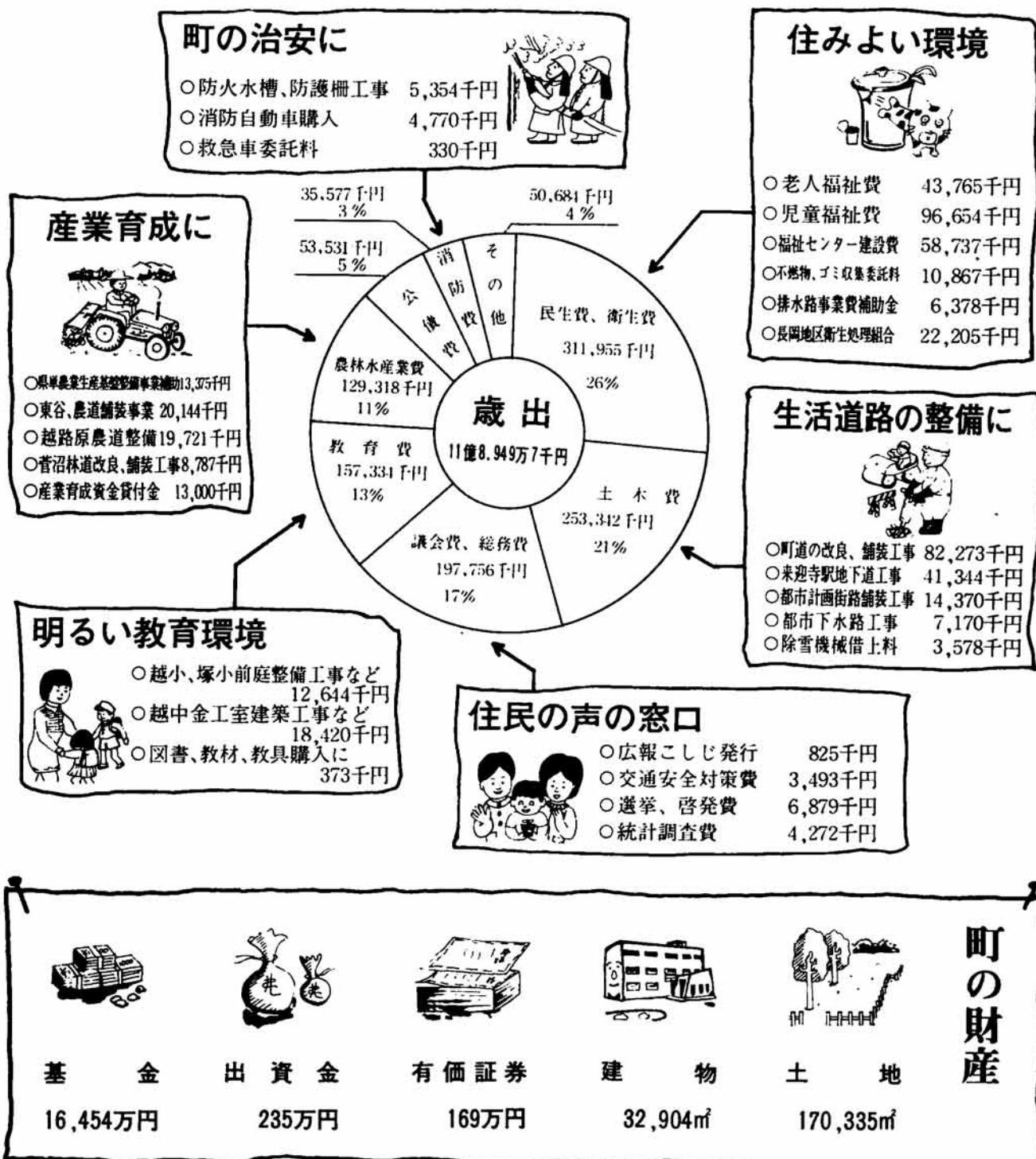
たことは町民各位のご協力とご理

解があつたものであります。

感謝申し上

げます。

### 三、歳出の状況



# 1万3千戸の家計簿

## 昭和50年度決算

5千636万円の黒字 (一般会計)

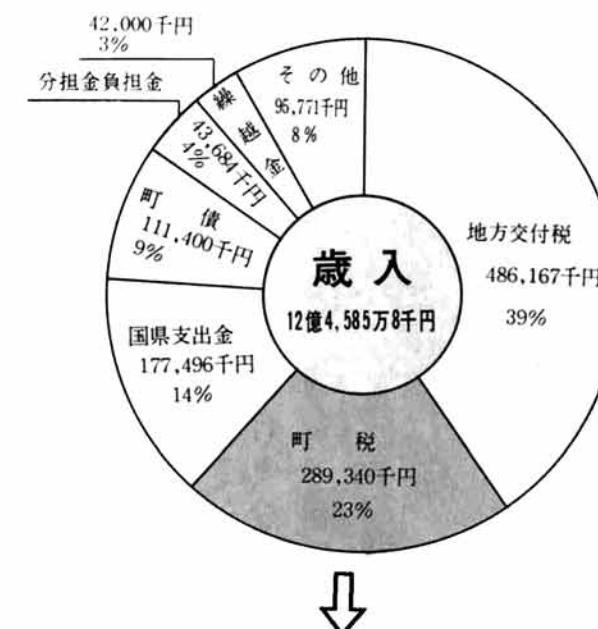
### 越路町の財政事情

昭和50年度の一般会計と国民健康保険、簡易水道事業特別会計の決算が9月定例議会で認定されました。

町財政が、どのようにになっているかを町民の皆様からご理解いただくため財政事情をお知らせします。

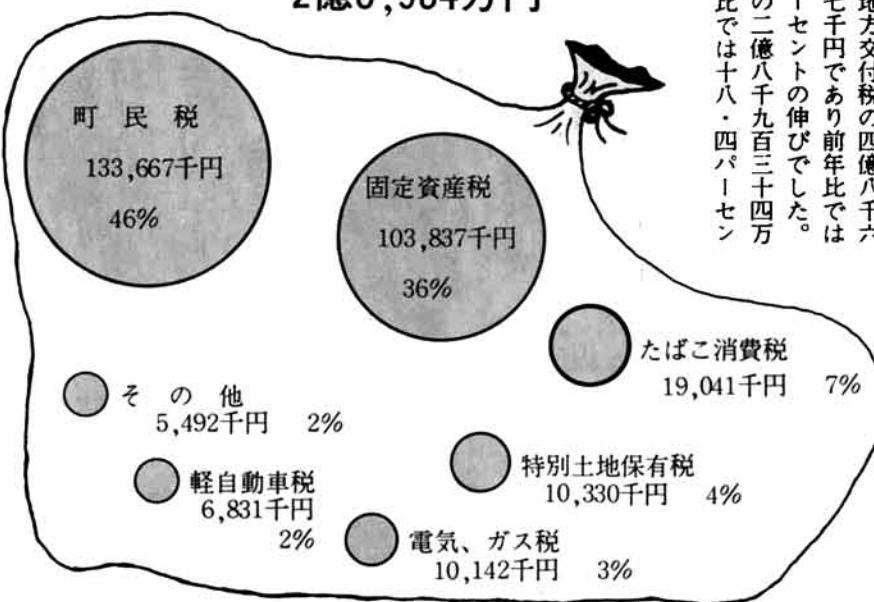
またガス事業会計の決算も6月定例議会で認定されていますのであわせてお知らせします。

### 一般会計



### 町税の主な内訳

2億8,934万円



### 一般会計

### 歳入の状況

たが、この額には、翌年度へ繰り越して支出する繰越明許費財源が含まれており、実質収支額三千三百二千円の黒字となります。

昭和50年度一般会計の当初予算規模は、十一億三百六十四万五千円でスタートましたが、その後七回の補正が行われ十三億五百八十九万一千円となりました。

これに対して決算では、歳入十八億四千五百八十五万八千円で歳出二億四千五百八十五万八千円で、出十一億八千九百四十九万七千円となり、歳入歳出差引額五千六百三十六万一千円の黒字となりました。

歳入は十二億四千五百八十五万八千円で前年度に比べ一億三千六百三十五万八千円(十三・三パーセント)の増加となりました。

歳入の中で大きな割合を占めるものは、地方交付税の四億八千六百六万七千円であり前年比では二・五パーセントの伸びでした。

次は町税の二億八千九百三十四万円で前年比では十八・四パーセントの伸びとなりました。

両者合せて歳入全体の六十二・一セントを占めており、この他国

九万六千円、町債一億一千一百四十万円等が主な歳入となっていました。



# 交通事故死「ゼロ」三六五日達成

次は、五〇〇日を目標

昨年は、四名の尊い命をうぱい去られ悲惨な記録を残してしまいました。これを教訓として越路町から悲しい事故をなくしようと交

通死亡事故「ゼロ」運動を展開してまいりました。お陰さまで本日まで一人の犠牲もなく目標の一年、三百六十五日を迎えることができ

ましたことは、町民みなさんの理解とご協力の賜と感謝いたしております。しかしながら、自損

事故を含めた小さな交通事故は四十件と昨年をうわまつており死者もおりませんが危険が同居していることを改めて思い起して下さ

い。交通事故とはいえ、なまじ憎き交通事故「ゼロ」運動五百日を目標に一日、一日を積み上げる心をうづかせています。

「殺意なき殺人」ともみられる交通事故をゼロに近づけるには地域ぐるみ家族ぐるみで子供及び老人に対する交通安全を呼びかけとともにシートベルトの着用、暴走及び飲酒運転の追放を含めた運転マナーの向上にご努力いただき交通死亡事故「ゼロ」運動五百日を目標に一日、一日を積み上げる心をうづかせています。

## 電話、移転は

電話の移転工事は、予約制をとっています。特に片貝小千谷線（新橋より朝日）の立体交差も開通となりますが御利用下さる様お知らせ致します。尚、信越線の与板踏切（来迎寺上佐屋商店前）は歩道橋が架設され今後、自動車等は交通止となります。

## 県道長岡片貝小千谷線 立体交差十一月一日開通

県道柏崎高浜堀之内線巴ヶ丘立体交差は、五十年八月開通致しましたが来る十一月一日より県道長岡

片貝小千谷線（新橋より朝日）の立体交差も開通となりますので御利用下さる様お知らせ致します。尚、

信越線の与板踏切（来迎寺上佐屋商店前）は歩道橋が架設され今後、自動車等は交通止となります。

## 老人交通安全 推進委員が発足

自動車交通量の増大している中で道路交通上弱い立場にある老人に交通安全思想を普及し、老人の交通事故を防止することを目的として次の老人交通安全推進委員が決まりました。

交通安全推進委員は、交通のマナーを身につけるため交通安全講習を受講して、老人の方々の安全な活動ができるよう協力していただきます。

### 交通安全推進委員

浦平沢美代太郎  
来迎寺小野塚重作  
飯塙中静安次郎  
塙野山馬場謙司  
小坂内山平治

## あ、あぶない線路への置石 民謡発表会の開催

このたび、町内民謡爱好者で越路町民謡協会が結成されました。

記念民謡発表会を左記により開催いたしますので、

多数観覧下さい。

日時 十一月三日 午後一時

会場 越路町総合福祉センター

最近、こどものによる線路への置石やこどもの線路付近での遊びが目立つて増えています。このような置石や線路への立入りは、一步間違えば列車の脱線、転覆などの大惨事となります。

家庭や地域においては、食事時などの家族団らんの機会や一声かけ運動により

※こどものによる線路への置石をなくす。

※線路付近でこどもを遊ばせない。

ことを徹底し、大衆の足である列車の安全な運行に協力しましょう。

## 県農業祭表彰 荒瀬 内山 賢策さん 越路地区「ガス、水道」 新設工事が完了



### 県農業祭表彰

荒瀬 内山 賢策さん

と後継者育成に寄与した功績により県知事より表彰されました。

これまでにおいては、昭和四十年越路原高度集団栽培組合設立以来、幾多の困難を克服し一貫して農家の特性を生かして組合の運営と、農家経営指導に尽力されました。

八月二十五日に行われた農業祭取引価格の目安に、おらせした地価公示価格とともにご利用ください。

（内訳）

越路地区画整理組合が、昭和四十九年度より宅地開発を進めております約二〇ヘクタールの団地が完了したことにより、宅地開了式を実施致しました。団地に施設が完了したことにより、宅地開発が一段と進むことと思います。

総事業費は

五千二百一万二千円  
ガス工事  
五千二百七十五万六千円  
（内訳）

### 有線放送番組予定表

月日	曜	タイトル	内 容	放送者
11・4	木	生活の窓	冬の保健衛生	保健婦
5	金	学校だより	近頃がんばった事	東谷小学校
8	月	営農だより	野菜（貯蔵の話）	普及所
10	水	役場だより	ガスの冬期安全について	役場
12	金	マイク訪問	高齢者教室を訪ねて	有 放
15	月	農協だより（音）	農業経営	来迎寺農協
17	水	農協だより		塙山農協
18	木	学校だより	越小の秋	越路小学校
19	金	防災だより	秋の全国火災予防運動	消防
22	月	農事相談	畜産の話（第1回）	普及所
24	水	役場だより	冬期の道路除雪について	役場
26	金	有放広場		有 放
29	月	営農アワー	畜産の話（第2回）	普及所
12・1	水	役場だより	年末調整について	役場
2	木	生活の窓	商品テスト	有 放
3	金	学校だより	私達の器楽合奏	塙山小学校

越路地区画整理組合が、昭和四十九年度より宅地開発を進めております約二〇ヘクタールの団地が完了したことにより、宅地開了式を実施致しました。団地に施設が完了したことにより、宅地開発が一段と進むことと思います。

総事業費は

八千九百七十六万八千円  
ガス管延長  
五千二百九十八メートル  
（内訳）

水道管延長  
三千七百七十五万六千円  
（内訳）

ガス管延長  
五千二百九十八メートル  
（内訳）

## 年末調整 近づく

十二月に行われる「年末調整」では、今年中の結婚、出生就職などで扶養家族に移動があつた場合に精算するほか、生命保険や社会保険料として支払った金額も差引き精算します。ことし結婚したり、赤ちゃんが生れた方などは早目に勤務先へ届出をしてください。

肺結核といえども、一般的によくいわれるようないふらんで微熱があり、ボツと煩がります。

業の従業員、事業自営者、主婦などにかたよつて発生する傾向があるといわれます。

統き、寝汗が布

## 地価調査のお知らせ

地価調査は、県が毎年一回（七月一日現在）県下全市町村から基準的な土地を選定し、みんなにその正常な価格をお知らせして地価水準について正しい知識をもつていただこうとねらいとしています。

町でも、三地点の基準地が設定されています。今後の土地取引価格の目安に、先に（十月号）お知らせした地価公示価格とともにご利用ください。

地価調査の基準地価格

場 所	基準地の1平方メートル当たりの価格	地 域 状 況	区 域
来迎寺字前田甲1621番3	9,900円	中規模の一般住宅が多い地域	住居地域
来迎寺字渋田甲2720番12	23,800	小売店が多い駅前商業地域	商業地域
浦字浦屋6439番15	7,300	県道沿いの在来からの農家集落	調整区域

地価公示の標準地価格

場 所	標準地の1平方メートル当たりの価格	地 域 状 況	区 域
来迎寺字渋田甲2592番2	16,500円	中規模の一般住宅が多い地域	住居地域
来迎寺字本条1485番	9,000	・	2種住専
神谷字中豊芝1414番	5,700	県道沿いの在来からの農家集落	調整区域

## 電話、移転は あ、あぶない線路への置石 民謡発表会の開催

このたび、町内民謡爱好者で越路町民謡協会が結成されました。

記念民謡発表会を左記により開催いたしますので、

多数観覧下さい。

日時 十一月三日 午後一時

会場 越路町総合福祉センター

最近、こどものによる線路への置石やこどもの線路付近での遊びが目立つて増えています。このような置石や線路への立入りは、一步間違えば列車の脱線、転覆などの大惨事となります。

家庭や地域においては、食事時などの家族団らんの機会や一声かけ運動により※こどものによる線路への置石をなくす。※線路付近でこどもを遊ばせない。ことを徹底し、大衆の足である列車の安全な運行に協力しましょう。

# 秋季 火災予防運動

11月26日から12月2日



## 農林水産業振興に

### 人工しめじ栽培を普及

十一月二十六日から十二月一日まで、全国一斉に「秋の火災予防運動」が行われます。この運動は、火災多発期を迎えるにあたり、町民一人ひとりの防火意識の向上を図り、火災の発生防止絶対を期することを目的としております。

これから冬を迎えるにあたって石油ストーブ、電気、豆炭、コタツ等の暖房器具を使用する機会が多くなりますが取り扱いには充分注意してください。

一人ひとりが火の取扱いについて注意すれば火災は未然に防ぐことができるはずです、次のことをお守りください。

- 寝タバコやタバコの投げ捨ては絶対にやめよう。
- ガスコンロや暖房器は使い方に気をつけよう。
- 消火用具や消火用水の備えをしよう。

二十六日には、午前六時にサイレンを鳴して団員を招集、水利の総点検、可搬ポンプ点検を実施する計画です。また、自動車隊は全町に防火PRを実施。分團長以上は工場旅館等を別表のとおり予防査察を行います。

町消防団は総出動で火災予防運動推進に当りますのでみんなで点検事を守り火災防止にご協力願います。

実施する計画です。

町消防団は総出動で火災予防運動推進に当りますのでみんなで点

検事を守り火災防止にご協力願

います。

また、自動車隊は全町に防火P

Rを実施。分團長以上は工場旅館

等を別表のとおり予防査察を行います。

また、自動車隊は全町に防火P

Rを実施。